様式特栽1号

令和１　年度

品目	アスパラガス（ウェルカム、スーパーウェルカム）

水稲においては品種も記載すること

認証区分	エコ100 ・ エコ50

ほ場番号 所在地	栽培面積 （アール）	作業計画 作業名	作業計画 時期	使用資材計画 施肥・土づくり等 名称	成分含有率 N-P-K	使用量 (kg/10a)	窒素(N)量 (kg/10a) 全体	窒素(N)量 (kg/10a) 内化学肥料由来	使用時期	病害虫・雑草防除等 名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
				使用する資材はすべて記載すること。										
		前作収穫終了	令和1年10月下旬	（育苗等）						（苗・種子）※				
		親茎刈取	12月下旬											
				（ほ場）						（ほ場）				
				【元肥】					1月上中旬	トリフミン水和剤	トリフルミゾール	殺菌	1	畝上焼却後
		畝上焼却	12月下旬	堆肥(牛糞又は鶏糞)				0.0		モスピラン顆粒水溶剤	アセタミプリド	殺虫	1	4月下旬
				サンライム	0-0-0	100	0.0	0.0		ダコニール1000	TPN	殺菌	1	4月下旬
				有機パーム加里入り複合666	6-6-6	250	15.0	0.0		コサイドDF又は3000	銅	殺菌	0	5月中旬
		元肥	令和2年	【お礼肥】					3月中旬	スピノエース顆粒水和剤	スピノサド	殺虫	0	5月下旬
			1月上旬～	ミネGスーパー	0-0-0	150	0.0	0.0		アフェットフロアブル	ペンチオピラド	殺菌	1	6月上旬
			2月上旬	有機パーム加里入り複合666	6-6-6	250	15.0	0.0		コサイドDF又は3000	銅	殺菌	0	6月下旬
		保温開始	1月下旬～	山口有機入りほうれん草肥料	7-2-0	140	9.8	0.0		モスピラン顆粒水溶剤	アセタミプリド	殺虫	1	6月下旬
			2月下旬	【追肥①】					5月中旬	コサイドDF又は3000	銅	殺菌	0	7月中旬
		春芽収穫	2月下旬～	山口有機入りほうれん草肥料	7-2-0	40	2.8	0.0		スピノエース顆粒水和剤	スピノサド	殺虫	0	7月下旬
				【追肥②】					6月中旬	アフェットフロアブル	ペンチオピラド	殺菌	1	8月上旬
		お礼肥	3月中旬～	山口有機入りほうれん草肥料	7-2-0	60	4.2	0.0		プレオフロアブル	ピリダリル	殺虫	1	8月下旬
				【追肥③】					7月上旬	アミスター20フロアブル	アゾキシストロビン	殺菌	1	9月中旬
		立茎開始	3月下旬～	山口有機入りほうれん草肥料	7-2-0	60	4.2	0.0		アファーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩	殺虫	1	9月中旬
				【追肥④】					7月下旬	コロマイト乳剤	ミルベメクチン	殺虫	0	9月下旬
		夏芽収穫	5月中旬～	山口有機入りほうれん草肥料	7-2-0	60	4.2	0.0						
				【追肥⑤】					8月下旬					
		追肥（6回、随時）	5月中旬～	山口有機入りほうれん草肥料	7-2-0	40	2.8	0.0						
				【追肥⑥】					9月下旬					
				山口有機入りほうれん草肥料	7-2-0	40	2.8	0.0						
計		収穫終了	10月下旬											

収穫量計画	出荷量計画	施肥・土づくり等					病害虫・雑草防除等			
		計		60.8 kg/10a	0.0 kg/10a	削減率	計		9 回	削減率
1,500 kg/10a	1,200 kg/10a	山口県基準			60.5 kg/10a	100.0%	山口県基準		20 回	55.0%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が１枚で不足する場合には複数枚利用すること
「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いませんが、削減率を追加記載してください。